

なにわ淀川マラソン 2020 中止に関する経緯のご報告

「なにわ淀川マラソン 2020」の直前の中止により、本大会へエントリーをいただいたお客様、および関係者の皆さまにご迷惑をおかけいたしましたことを、心より深くお詫び申し上げます。この度、弊社といたしまして苦渋の判断をさせていただきましたが、その経緯についてご報告をさせていただくことが弊社としての責務であると考え、この度のご報告をさせていただきます。

新型コロナウイルスの感染拡大により多数のマラソン大会が中止となり、ランニング愛好家の皆さまは運動する機会を奪われ、心身ともに健康に大きなダメージを受けているこの状況下において、弊社としてはこれらを少しでも解消できるよう、ランナーの皆さまに走っていただける環境を何とかして確保したい一心で、関係各所との調整および大会運営計画の更新等をおこなってまいりました。新型コロナウイルスの終息時期を見通せないなか、当大会に該当する政府・自治体からの自粛要請が発表された場合には大会を中止とさせていただく可能性があること、および中止となった場合においても返金はいたしかねることを予め弊社ウェブサイトにて明示をさせていただいたうえで、ランナーの皆さまにとって安全な大会を何とかご提供できないかと知恵を絞り、慎重に安全対策の検討を進めてまいりました。イベント開催において新型コロナウイルスの集団感染を防ぐための厚生労働省のガイドラインを踏まえ、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」という状況をつくらず、最小限のリスクで安全に大会を開催できるよう、大阪府保健医療室へ相談のうえ安全対策を盛り込んだ大会運営計画を作成し、淀川河川事務所と国土交通省近畿整備局に申請文書を提出し、正式に本大会開催の許可を得ておりました。

しかしながら、のべ数百人と関係各社約 20 数社による約 6 ヶ月間におよぶ準備をおこない、大会前日の設営を完了し、残すは大会当日本番を迎えるだけとなった時点で、3 月 27 日 18 時過ぎの大阪府知事からの『3 月 28 日・29 日の週末 2 日間の不要不急の外出を控えて欲しい』との要請を受け、急遽、関係各所およびスタッフとの調整を含め安全対策の実施可否を再検証した結果、今回の新型コロナウイルスの感染リスクを限りなく減らすための安全対策を実施できないことで参加者の皆さまの感染リスクが高まることを懸念し、大会前日の夜というタイミングとなり苦渋の判断ではございましたが、参加者様、スタッフ、府民をはじめとした地域の皆様の安全を最優先し、21 時 50 分以降順次、中止とさせていただくことを参加者の皆さまにご連絡させていただきました。

弊社といたしまして、新型コロナウイルスの終息時期を見通せない状況下における大会の開催、運営、中止等の判断フローを見直し、改善に努めてまいります。2020 年 4 月 3 日時点において、4 月中のマラソン大会はすべて中止、5 月中は一部の大会を中止といたしております。

改めまして、当大会の中止決定が開催間際になりましたことを重ねてお詫び申し上げます。

2020 年 4 月 3 日

株式会社スポーツワン 代表取締役 武田利也